

What's Bookcrossing ?

世界中を図書館に！！

<http://bookcrossing.jp>

～ 旅する本と人が出会う交差点 ～

ブッククロッシングPR資料





ブッククロッシングとは？

- ◆ 本を愛する人たちによる「本に世界を旅させる」活動で、2001年3月にアメリカのRon Hornbaker氏と彼の妻かおりさんによって始められた旅する本と人との出会う交差点、それがブッククロッシングです。2012年8月現在、世界中の本を愛する124万人以上の会員に支えられ、世界中を旅する本は924万冊を超えています。
- ◆ 梅田望夫氏のベストセラー「ウェブ進化論」にアメリカのブッククロッシングが取り上げられており、それに共感した代表の財津を中心として2007年の夏、広島を拠点して「ブッククロッシング・ジャパン」は産声をあげました。ゾーンを中心として会員それぞれのやり方で活動を推進し、2012年8月現在、日本の会員数は5700人を超え、本の置き場である公式ゾーンは91ヶ所となりました。
- ◆ 書店で本を買う、図書館で本を探すというのとは違う、予期せぬ場所で予期せぬ本と出逢うそんな“人と本の偶然の出会い”によって、読書の楽しさや今まで読んだことのなかった本のおもしろさを知るきっかけになります。それがブッククロッシングの大きな魅力の1つです。



ブッククロッシングの楽しみ方

◆ 【Register】(登録する)

- まず、会員登録(無料)をし、読み終わった本をサイトに登録します。
- 登録画面は世界共通フォームで、ISBNをキーにして検索できます。分類・本の評価、コメントや感想は自分で付与します。
- BCIDと呼ばれる本のID番号を取得します。
- ラベルを公式サイトよりダウンロードしてプリントアウトし、表紙用ラベルと取得したBCIDをラベルに記載して本に貼り付けます。
(次ページ参照)

◆ 【Release】(リリース)

ブッククロッシングゾーン、カフェや公園のベンチなど、誰かが拾ってくれそうな場所へリリースします。友達に手渡ししても構いません。

◆ 【Read】(読む) 良い本を読みましょう。





ブッククロッシング・ゾーンって？

ブッククロッシングは、自由に(マナー、モラルを守り)本を誰かが拾ってくれそうな場所に、そっと置いて来ます。

そして、その本を偶然に手にした人が、本を読んだあと、同じように本をまたどこかへそっと置いて来ます。

ウェブ上や本に直接挟み込まれている「手書きリリースノート」に、ジャーナル(感想)が書き込まれることによって、そんな「本の旅」をずっと追跡できるのです。

しかし、まだまだ認知度が高いとはいえず、大切な本が「落とし物として扱われないだろうか?」「ゴミとして捨てられないだろうか?」そんな心配があります。

そんな心配や不安を解消するための場所が「ブッククロッシング・ゾーン」です。

本を自由に持ち帰ったり、そこへ大切な本を置いておく。

そして、あなたの大事な本は、いつかそこから世界へ旅立ちます。「ブッククロッシング・ゾーン」は、言わば本の休憩場所ですね。

Here is

BOOK
CROSSING
ZONE



ここにある本は自由に
持って行ってください。

あなたの本も旅させましょう。

ここはそんな、本と人の交差点です。

 **BOOKCROSSING**
<http://bookcrossing.jp>

ブッククロッシング・ジャパン本部概要



- ◆ 所在地 〒736-0071 広島県安芸郡海田町東海田1031
(東京事務所) 〒162-0817 東京都新宿区赤城元町3-5-301
TEL&FAX 03-3266-5039
- ◆ 代表 財津正人
- ◆ 広報担当 藤岡 恵理子
- ◆ お問合せ TEL. 082-822-4816 / FAX. 082-286-2690
- ◆ E-mail info@bookcrossing.jp
- ◆ URL <http://bookcrossing.jp/>